

実施計画事業名		親子健康支援事業		評価対象年度	平成 22 年度		
評価担当部署		生活福祉部保健課		課長(主幹)名	伊豆健俊		
総合計画体系	分野	2	保健・福祉・医療				
	政策	2	子どもたちの健全な成長を支援します				
	施策	2	子どもたちの健全な成長を支援します				
	関連施策						
現状と課題	育児に不安や悩みを抱えている養育者が増えてきており、単に疾病の予防と早期発見にとどまらず、育児支援に視点をあてた健康診査等を実施していくことが必要である。また、本市において生活習慣の乱れがあり、むし歯も多いことから、その予防に取り組む必要がある。						
目的	育児の不安や悩みを軽減することや、子どもたちの健全な成長を支援することにより、親子の健康を保持・増進することを目的とする						
5ヶ年展開の施策	①健診・検診…単に疾病の予防と早期発見にとどまらず、育児支援に視点をあてて実施する。(股関節脱臼検診、乳児健康診査、1歳6ヶ月健康診査、3歳児健康診査) ②相談…7～8ヶ月乳児健康相談、1歳児健康相談の実施 ③訪問指導…生後4ヶ月までの乳児がいる全世帯を訪問し、母子の健康状態や要介護環境の把握、子育て情報の提供を行う他、検診の事後ケース等に必要な支援をする。④健康教育…仲間づくりや子育て支援の観点から育児教室等を開催 ⑤歯の健康を保つための事業…医師による歯科健診、歯科指導、予防のためのフッ化物・サハライドの塗布						
成果指標	名称		単位	21年度	22年度	25年度	
	乳幼児健康診査受診率		%	目標 98.0	98.0	99.0	
説明	(乳児健診受診者数+1歳6ヶ月児健診受診者数+3歳児健診受診者数) / (乳児健診対象者数 + 1歳6ヶ月健診対象者数 + 3歳児健診対象者数)			実績 97.7	97.3		
活動指標	名称		単位	21年度	22年度	25年度	
	乳幼児健康診査実施回数		回	目標 42	42	42	
	説明	各種健診(1歳6ヶ月児健診、3歳児健診)の延べ実施回数		実績 42	42		
	乳幼児歯科健診受診人数		人	目標 1,500	1,500	1,500	
	説明	乳幼児歯科健診を受診した子どもの数		実績 1,370	1,316		
				目標 -	-	-	
	説明			実績			
				目標 -	-	-	
事業費の実績		単位	21年度 (決算)	22年度 (評価年度決算見込)	23年度 (予算)	備考	
	直接事業費(A)		千円	5,527	5,536	5,865	
	国庫支出金		千円	0	0	0	
	道支出金		千円	902	817	772	
	起債		千円	0	0	0	
	その他		千円	898	859	891	
	一般財源		千円	3,727	3,860	4,202	
	この事業にかかる職員数		人/年	5.09	4.03	4.03	
	人件費(B)		千円	35,253	27,368	27,368	
計(A+B)		千円	40,780	32,904	33,233		
状況変化	実施計画当初(平成21年～)からの状況変化						

【1次評価】

成 果	成果指標の単年度の目標値は達成できたか(単年度の目標値がない場合は、長期的な目標値を達成できそうか予測)
	<p>b a 目標達成 b ほぼ目標どおり c 目標達成できず(目標値と大きな差がある)</p> <p><cの場合は、なぜかを分析して記入する></p> <p>* 受診率は、未熟児等長期入院児がいるため100%にはならないが、未受診者の状況は把握済。</p>
細 事 業 の 構 成 ・ 進 め 方	細事業の改廃や新規細事業の必要性はないか
	<p>a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要</p> <p><bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する></p>
コ ス ト 効 率	各細事業の進め方について、市民との協働、他団体等との役割分担の見直し、環境への配慮など、改善の必要性はないか
	<p>a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要</p> <p><bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する></p>
総 合 評 価	無駄なコストが発生していないか、投入した予算や人員に見合った効果が得られているか
	<p>a a 問題なし b 改善の余地がある</p> <p><bの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する></p>
総 合 評 価	A 概ね問題なし
	<p><A~C判定を受けての今後の方針、問題点に対する改善策などを記入する></p> <p>殆どが義務的的事业であり、母子保健サイドからの乳幼児の健全な発達支援のみにとどまらず、親支援や児童虐待の防止支援としての位置付けも強く、今後とも継続をしていく。</p>

【2次評価】

成 果	b	細事業の構成	a	細事業の進め方	a	コスト効率	a
総 合 評 価	A 概ね問題なし						
	<p><2次評価者の視点からコメントを記入する></p> <p>1次評価のとおり取り進めること。</p>						

【内部評価委員会】

意 見	
--------	--